

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 7 年 3 月 10 日(2025.3.10)

【公開番号】特開 2025-26467(P2025-26467A)

【公開日】令和 7 年 2 月 21 日(2025.2.21)

【年通号数】公開公報(特許)2025-033

【出願番号】特願 2024-200960(P2024-200960)

【国際特許分類】

A 6 1 M 16/06(2006.01)

10

【F I】

A 6 1 M 16/06

C

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 2 月 18 日(2025.2.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の鼻ブロングと、第 1 の顔パッドと、前記第 1 の顔パッドに結合されて前記第 1 の鼻ブロングと流体連通する第 1 の管と、を有する第 1 の側部と、

第 2 の鼻ブロングと、第 2 の顔パッドと、前記第 2 の顔パッドに結合されて前記第 2 の鼻ブロングと流体連通する第 2 の管と、を有する第 2 の側部と、

を備える鼻インタフェースであって、

ブリッジが該鼻インタフェースの前記第 1 の側部と前記第 2 の側部との間に延在して、前記第 1 の側部と前記第 2 の側部とを接続する、鼻インタフェース。

【請求項 2】

30

前記ブリッジは、第 1 の端部で前記第 1 の管に接続され、第 2 の端部で前記第 2 の管に接続される、請求項 1 に記載の鼻インタフェース。

【請求項 3】

前記ブリッジは、前記第 1 の管と前記第 2 の管の中間領域に向かって接続される、請求項 2 に記載の鼻インタフェース。

【請求項 4】

前記ブリッジは、第 1 の端部で前記第 1 の顔パッドに接続され、第 2 の端部で前記第 2 の顔パッドに接続される、請求項 1 に記載の鼻インタフェース。

【請求項 5】

前記ブリッジは、前記第 1 の鼻ブロングに隣接して前記鼻インタフェースの前記第 1 の側部に接続され、前記第 2 の鼻ブロングに隣接して前記鼻インタフェースの前記第 2 の側部に接続される、請求項 1 に記載の鼻インタフェース。

40

【請求項 6】

前記ブリッジと、前記鼻インタフェースの前記第 1 の側部及び前記第 2 の側部との接続部は、剛性接続部である、請求項 5 に記載の鼻インタフェース。

【請求項 7】

前記ブリッジと、前記鼻インタフェースの前記第 1 の側部及び前記第 2 の側部との接続部は、可撓性の接続部である、請求項 5 に記載の鼻インタフェース。

【請求項 8】

前記可撓性の接続部はヒンジである、請求項 7 に記載の鼻インタフェース。

50

**【請求項 9】**

前記ブリッジは、弾性材料を含む、請求項 1 から 8 のいずれか 1 項に記載の鼻インタフェース。

**【請求項 10】**

前記ブリッジは、患者に向かって内向きに曲がるように予め仕向けられたブリッジヒンジを有する、請求項 8 に記載の鼻インタフェース。

**【請求項 11】**

各管の開放端は、呼吸チューブを受け入れるように構成されている、請求項 1 から 10 のいずれか 1 項に鼻インタフェース。

**【請求項 12】**

前記呼吸チューブは、前記鼻インタフェースの前記第 1 の側部及び前記第 2 の側部の各々から、少なくとも部分的に横方向に延在する、請求項 11 に記載の鼻インタフェース。

**【請求項 13】**

前記第 1 の顔パッド及び前記第 2 の顔パッドは各々、横方向に延在する、請求項 1 から 12 のいずれか 1 項に鼻インタフェース。

**【請求項 14】**

前記第 1 の顔パッド及び前記第 2 の顔パッドは各々、患者のそれぞれ頬の上に位置するように構成された凹状部分を有する、請求項 1 から 13 のいずれか 1 項に鼻インタフェース。

**【請求項 15】**

前記鼻インタフェースを患者の顔の上に固定するための固定システムを更に備える、請求項 1 から 14 のいずれか 1 項に鼻インタフェース。

**【請求項 16】**

左本体部分及び右本体部分と、

前記左本体部分の内側端部から延在する左ブロング及び前記右本体部分の内側端部から延在する右ブロングと、を備える鼻インタフェースであって、

ブリッジが前記左本体部分と前記右本体部分の間に延在し、前記左本体部分上の左接続点と前記右本体部分上の右接続点との間の前記ブリッジの長さは、前記左ブロングと前記右ブロングとの間の距離よりも大きい、鼻インタフェース。

**【請求項 17】**

前記ブリッジは、可撓性ポリマー材料を含む、請求項 16 に記載の鼻インタフェース。

**【請求項 18】**

前記左本体部分は、左顔パッドと該左顔パッドに結合された左管とを備え、前記右本体部分は、右顔パッドと該右顔パッドに結合された右管とを備える、請求項 16 または 17 に記載の鼻インタフェース。

10

20

30

40

50